

現代社会

(解答番号 1 ~ 30)

第1問 高校生のカワカミさんは、地方自治体が行っている業務に興味をもっている。そこで、自分の住んでいる市の市役所で三日間の就業体験に参加し、活動の記録カードを日ごとに作成した。次の記録カードⅠ～Ⅲを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。(配点 26)

記録カードⅠ

【第1日目】 ㉠市長との面談、総務局でのオリエンテーション、窓口案内業務
世界的な環境問題を意識して、環境に負荷の少ない公共交通システムを採用したまちづくりに本市が取り組んでいると、市長から聞いた。また、本市が開発途上国に対して行っている水道事業への支援が報道されたことを聞いた。

㉢公務員は「全体の奉仕者」であり、公平・中立な態度で市民に接することが大切であると、総務局の職員から説明を受けた。窓口案内に際しては、そのことに気を付けた。

■メモ・考察

- ・公共交通システムに関する本市の試みから、“Think Globally, Act Locally”(地球規模で考え、足元から行動せよ)という言葉思い出した。

問 1 下線部②に関して、地方自治体の組織と運営に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① 地方自治体の首長と議会の議員がそれぞれ別の選挙で直接選ばれる仕組みは、二代表制と呼ばれる。
- ② 地方自治体の議会の議員の被選挙権は、満 18 歳以上である。
- ③ 副知事・副市町村長の解職の直接請求は、イニシアティブと呼ばれる。
- ④ 副知事・副市町村長の解職を直接請求する場合、その請求先は選挙管理委員会である。

問 2 下線部①に関して、公務員に関連する日本の法制度についての記述として正しいものを次のア～ウからすべて選んだとき、その組合せとして最も適切なものを、後の①～⑧のうちから一つ選べ。 2

- ア 一般職の国家公務員の幹部人事を一元管理しているのは、人事院である。
- イ 公務員が争議行為を行うことは、禁止されている。
- ウ 憲法は、公務員の不法行為により受けた損害の賠償を国や公共団体に求める権利を、保障している。

- ① アとイとウ
- ② アとイ
- ③ アとウ
- ④ イとウ
- ⑤ ア
- ⑥ イ
- ⑦ ウ
- ⑧ 正しいものはない